

# グラウトミックス

## グラウトミックス シリーズ

グラウトミックスは「構造物施工管理要領:日本道路公団 平成11年7月版」に定める品質基準を満足するプレミックスタイプの無収縮グラウト材です。耐震補強工事をはじめ機械基礎、逆打ち充填、鉄骨ベース等、さまざまな分野における高精度なグラウチングニーズに対応します。



登録番号	0310003
放散等級区分表示	F☆☆☆☆

### 特長

- 無収縮** 特殊膨張材が配合してありますので、材齢経過ともなう収縮がありません。(乾燥収縮を除く)
- 高流動性** 優れた流動性により、空隙にも充てんできます。
- ノンブリーディング** ブリーディングがないので硬化後の空隙が発生しません。
- 高強度および高接着性** 高強度を発現し、また接着性にも優れています。
- 非金属系骨材** 非金属系骨材を使用しているため、錆が発生しません。

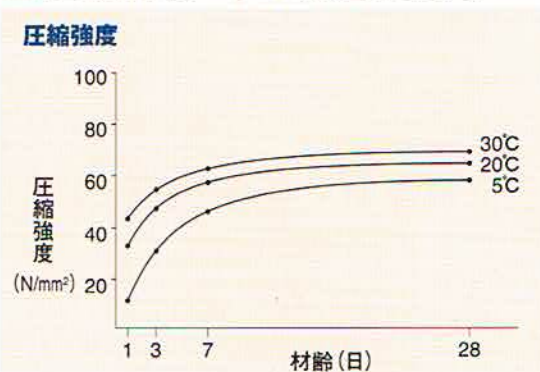


### 物性〈試験結果(写)〉(試験: JHS-312 1999)

試験項目	単位	試験値	JHS-312規格値
コンシステンシー (J14ロート)	秒	8.1	8±2
ブリーディング	%	0	2.0以下
凝結時間	始発	時間-分	6-00
	終結	時間-分	7-05
無収縮性	材齢7日	%	+0.99
圧縮強度 (水中20℃)	材齢3日	N/mm <sup>2</sup>	50.2
	材齢28日	N/mm <sup>2</sup>	70.9
鉄筋とモルタルの付着強度 (材齢28日)	N/mm <sup>2</sup>	3.70	3以上

建材試験センター 中国試験所

### 温度変化による物性(測定例)



※試験値はあくまで測定例です。

## ■ 使用方法 詳しくはグラウトミックス施工要領書をご覧ください。

### 1 下地処理

- ①コンクリート表面にレイトランス、汚れ、油分等があれば全て取り除き、湿潤状態に保つように水打ちを行ってください。
- ②打ち水が乾燥しやすい場合やコンクリートとの接着強度が重要な場合は、キープジョンの5倍希釈液を150g/m<sup>2</sup>程度塗布してください。
- ③型枠は、グラウトミックスの注入（または流し込み）圧に耐えられるように強固に組み立てるとともに、漏れがないよう隙間には硬練りモルタル、または発泡ウレタンを使用してシールを施してください。

### 2 練り混ぜ

- ①練り混ぜ水量は、1袋あたり4.0～4.5ℓの範囲でJロート試験の結果が規定値内になるように調整してください。
- ②練り混ぜ水は、冷水・温水を用いて、練り上がり温度が10～35℃になるように調整してください。
- ③材料投入終了後、2分～3分間練り混ぜてください。アルミ製のかく拌羽根を用いると異常膨張をする恐れがあるため使用は避けてください。
- ④1回の練り混ぜ量は、20分以内に使い切る量としてください。

グラウトミックス	1袋(25kg)
水量	4.0～4.5ℓ
Jロート	8±2秒
練り上り量	約13ℓ/袋
使用量	75～78袋/m <sup>3</sup>
単位容積質量	約2.2kg/ℓ



### 3 注入・仕上

- ①注入方法には流し込み、ポンプによる圧入があります。
- ②流し込みは片側から連続して行ない、流出側からグラウトミックスがあふれるまで注入してください。また、ポンプによる圧入の場合は、最上部に空気抜き等を設け、確実に上面まで充てんされたことを確認してください。
- ③注入後、露出面の仕上げはグラウトミックスが締まってきたところにキープジョン5倍希釈を噴霧シコテ押えをして仕上げてください。



### 4 養生

- ①表面クラックを出来るだけ防止する為、施工後は表面養生を必ず行い、急激な乾燥を避けてください。
- ②注入後には、振動を与えないようにしてください。

## ⚠ 注意事項

### ■ 応急措置

1. 目に入った場合、絶対に目をこすらずに、速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後、医療措置を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療措置を受けてください。
3. 吸入した場合は、速やかに新鮮な空気の場所に移し、咳等がおさまらなければ医療措置を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合は、水でよく4口の中を洗浄してください。被災者の意識が朦朧としている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療措置を受けてください。

### ■ 使用上の注意

1. 気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工してください。
2. 破袋または一度開封して放置された材料は使わないでください。
3. 本製品はセメント製品につき湿気厳禁です。雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管していただき、製造後3ヶ月までを目安に使用してください。

### ■ 取扱い上の注意

1. 目・皮膚等への接触をさけるため、適切な保護具（手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等）を着用してください。
2. 取扱い後は顔、手、口等を水洗してください。

### ■ 輸送上の注意

1. 粉塵のたいたい方法で輸送してください。
2. 破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行ってください。
3. 湿気、水濡れに注意してください。

### ■ 漏出時の注意

1. 回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
2. 粉塵が飛散しないように注意してください。
3. 濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとってください。
4. 漏出したものは掃除機等で吸い取って回収してください。または、スコップ、帚等で集め袋等に回収してください。
5. 付着したものは水で洗浄してください。

### ■ 廃棄上の注意

1. 残余廃棄物は固化後廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄してください。
2. 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意してください。
3. 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に「産業廃棄物管理表（マニフェスト）」を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理してください。
4. 使用済み容器は産業廃棄物として処分してください。

### ■ その他

1. その他の必要事項については、製品安全データシートをご覧ください。

### ■ カタログに関する注意事項

1. 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
2. 本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
3. 本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
4. 本カタログは2012年06月に作成しました。

## 株式会社 トクヤマ エムテック



本社 103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 ERVIC人形町6F  
TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615

大阪支店 573-0102 大阪府枚方市長尾家町3-8-3  
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

九州支店 861-0821 熊本県玉名郡南関町大字下坂4821-1 ((株)熊本陸砂鉱業 内)  
TEL 0968-53-9201 FAX 0834-62-7202

中国営業所 745-6648 山口県周南市御影町1-1 (株)トクヤマ セメント開発グループ2F  
TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本陸砂鉱業(熊本)  
URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>

販売店

## 株式会社 テクノブリッド

〒150-0032

東京都渋谷区鶯谷町7番1号  
渋谷マンション303号

TEL: (03) 6416-5254

FAX: (03) 3461-2254